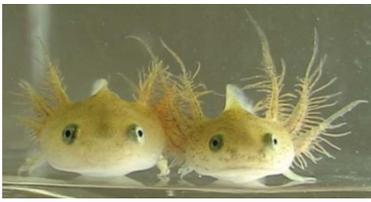


整理番号	HT27002	分野	自然・生物	キーワード: 生き残り戦略
------	---------	----	-------	---------------

北海道大学

オタマジャクシはすごい～実験でわかる動物たちの生き残り戦略～

先生(代表者)	岸田 治(きしだ おさむ) 北方生物圏フィールド科学センター・准教授	
自己紹介	室蘭市生まれの道産子です。研究者になる前は水族館で飼育係をしていました。小さいころから好きだったオタマジャクシを対象に、動物たちの「食うー食われる」関係を研究しています。	
開催日時・主な募集対象	平成27年7月4日(土)～7月5日(日)	(対象) 小学5,6年生 (人数) 20名
集合場所・時間	JR 天塩中川駅もしくは北大中川研究林学生宿舎(中川町)	(集合時間) 12:00～13:00
開催会場	北海道大学中川研究林学生宿舎 住所: 〒098-2802 北海道中川郡中川町字中川 (注意: 音威子府村にある中川研究林の本庁舎ではありません) アクセスマップ: http://www.hokudaiforest.jp/hiratoki/	
内 容		
<p>同じ種の生きものでも生まれた場所や育った場所によって、行動や色、すがた形が違います。どうしてか知っていますか?</p> <p>今回、エゾアカガエルとエゾサンショウウオのオタマジャクシをつかまえて、このなぞにせまります。</p> <p>池によってオタマジャクシにどんな違いがあるのか、そしてその理由はなんなのか、観察と実験をくりかえし、明らかにしていきます。参加した人はきっとオタマジャクシのすごさを知ることになるでしょう。</p>		 <p>違う状況で育った2匹のエゾサンショウウオのオタマ。形の違いがわかるかな?</p>
スケジュール		持 ち 物
7月4日(土)	12:00-13:00 集合(JR 天塩中川駅もしくは北海道大学中川研究林学生宿舎に集合、順次受付) 13:00-13:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)	ぼうし、かっぱ、長ぐつ、池でぬれてしまった場合の着替え、筆記用具、洗面・風呂用具(タオルなど)

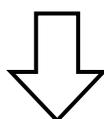
13:30-14:30	バスで天塩研究林へ移動	①参加にあたっては保護者の同意が必要です。 ②食費など若干の実費がかかります。 ③初日の昼食は自分で用意し、13時までに食べて下さい。 ④集合時に利用できる公共交通機関 札幌方面から JR特急スーパー宗谷1号稚内行(札幌 7:48 発→天塩中川 11:26 着) 稚内方面から JR宗谷本線、名寄行(稚内 10:52 発→天塩中川 12:34 着) ⑤解散後、利用できる公共交通機関 札幌方面へ JR特急サロベツ札幌行(天塩中川 15:14 発→札幌 19:08 着) 稚内方面へ JR宗谷本線、稚内行(天塩中川 14:28 →稚内 16:57 着)
14:30-17:00	野外でのオタマジャクシの採集と水中の映像撮影 (休憩適宜)	
17:00-17:30	バスで中川研究林学生宿舎へ移動	
17:30-18:30	夕食	
18:30-20:00	実習① オタマの形を調べよう(水中映像の鑑賞、観察、実験、休憩適宜)	
20:00-22:00	フリートーク/風呂	
22:00	就寝	
7月5日(日)		
7:00-7:30	前日の実験のチェック	
7:30-8:30	朝食	
8:30-10:30	実習② オタマの動きを調べよう(観察、実験)	
10:30-12:00	講義「変身?進化?~厳しい自然界を生き抜くために~」(途中10分休憩)	
12:00-13:00	昼食	
13:00-13:30	アンケート記入、未来博士号授与式	
13:30	解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター学術協力担当 佐藤 優子(さとう ゆうこ)
住所：	〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西10丁目
TEL 番号：	011-706-2572
FAX 番号：	011-706-4930
E-mail：	kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日：	平成27年6月22日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
岸田 治	H24-27	基盤研究(B)	24370004	同所的種内変異が生み出す相互作用と群集レベルの効果



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。